

多軸加工機導入による 高精度加工の達成

平成24年度 補正予算事業

実施した事業の概要と成果

精密金属切削加工において、現在難削材における微細加工を行っているが、より高精度の加工水準を取引先から求められている。これらの高度の加工要求に対応するため機械購入を行い、新たな市場の獲得及び新規取引先の獲得により更なる発展を目指すために事業を実施した。多軸加工が対応可能な機械（CNC マシニングセンタ）を購入し、テスト加工を繰り返したところ、精度の向上及び加工所要時間並びに納期の短縮が可能となった。

また、価格コストの低減により今後、取引先からの発注に対応することが可能となり、満足度も高まることが予想される。



加工製品1



加工製品2



技術開発や課題解決への取り組み

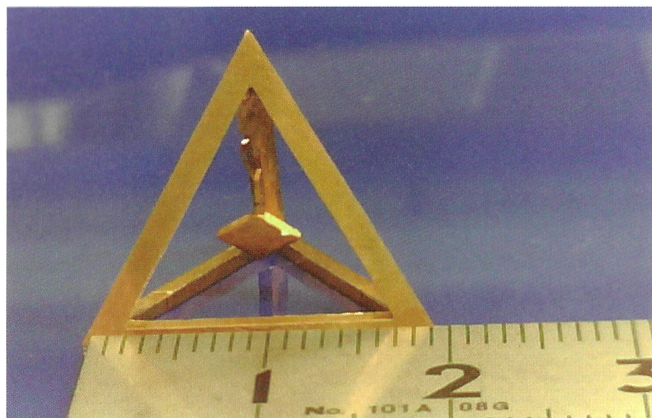
現在、保有する機械では、多軸加工の対応ができず、角度付きバイスを設置して、切削加工を行っていた。

今回多軸加工対応の CNC マシニングセンタを導入することで、精度の向上及び加工所要時間並びに納期の短縮を目指した。特に角度をつけての加工製品の精度が格段に向上した。

【主な性能アップ】

- 角度バイセットに30分、測定後の微調整に15分の計45分が5分に短縮
- 製品のバラつきが減少し、精度が上昇
- 1回で1個であった加工が、3個に増加

加工数量の増加に伴い、熱変動及び刃物摩耗による交換が多くなるため、作業時間短縮の効果が高い。



削り出しピラミッド（真鍮）



導入したCNCマシニングセンタ

事業者 キリシマ精工株式会社

代表者 代表取締役 西重 保

設立年月 平成18年8月

所在地等 〒899-4303
霧島市国分川原918-7
TEL: 0995-73-4311
FAX: 0995-73-4313
E-mail: info@kirishima-seiko.jp
http://kirishima-seiko.jp

事業区分 ものづくり技術

資本金額 1,000万円

従業員数 23人

業 種 電子部品・デバイス製造業

キリシマ精工株式会社の

生魂
いっだまし

代表取締役
西重 保



補助事業取り組みへのきっかけ・目的は？

本事業の成果である精密金属切削加工において、今後幅広い業界への進出を目指し、国内外の光通信機器、半導体機器、医療機器、宇宙・航空機器等のユーザーをターゲットとして新たな市場の獲得をめざすことを目的に設備を導入した。

今後の取り組みは？

光通信及び半導体事業に対しての営業活動を展開してきたが、今回の設備導入により低コスト実現化が可能となった。

営業展開として自動車部品関係・衛生機器関係・医療器関係の分野を中心に当社ならではの加工方法及び治具の開発を行い、獲得したユーザーへのサンプル作成・納品・評価を実施していきたい。